

4－（1）体育指導法講習会

担当 羽田 聡美

1 はじめに

県中学校体育研究会では、体育指導者の資質向上を図るために、例年体育実技講習会を開催してきた。一昨年度からはいままでの実技講習会ではなく、「体育指導法講習会」として実技だけでなく、講話も含め、指導者側の意識の向上を図ることを目標とした。今年度は芦北水俣の地域性と世界ハンドボール選手権大会の開催を意識した内容とした。

2 講習会の概要

- (1) 期 日 令和元年8月1日（木）
- (2) 会 場 芦北町社会教育センター
- (3) 講 師

○指導者：釜 辰信（かま たつのぶ）氏
芦北町空手道連盟会長

○指導対象：熊本県中学校体育研究会会員（県下保健体育教師）

テーマ「日本が世界に誇る空手道～2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて～」

○活動内容 空手道

3 受講者の感想

- 空手道の指導法だけでなく、生徒指導にもつながる貴重な内容だった。
- 講話の後に実技もあり、講話の内容にもあった大切にしなければいけないポイントをより意識して行うことができた。
- 初めて空手道を行ったが、形の体験だけだったが呼吸が上がり、かなりの運動量に感じた。
- 空手道の奥深さを知ることができ、とても充実した研修会となった。

4 おわりに

今回の研修では、芦北水俣郡市の空手道が盛んな地域であるという地域の特性を生かし「空手道」を行った。講師の釜先生には講演だけでなく、その後の実技指導にもご協力いただいた。釜先生だけでなく、モデルに佐敷中学校の生徒が団体形の演技をしてくれ、より本格的な動きを学ぶことができた。真夏の暑い時期の開催ということもあり、熱中症対策を十分行った。体調を崩す方、怪我をされる方もおらず終えることができ良かった。昨年度の反省にもあったが、今年度も参加者が少ない状況にあり、もっと多くのが参加し、活発な意見が飛び交う研修会となるよう工夫していきたい。